CUC 千葉商科大学

PRESS RELEASE

千葉商科大学付属高等学校
CHIBA UNIVERSITY OF COMMERCE HIGH SCHOOL

2026年11月24日

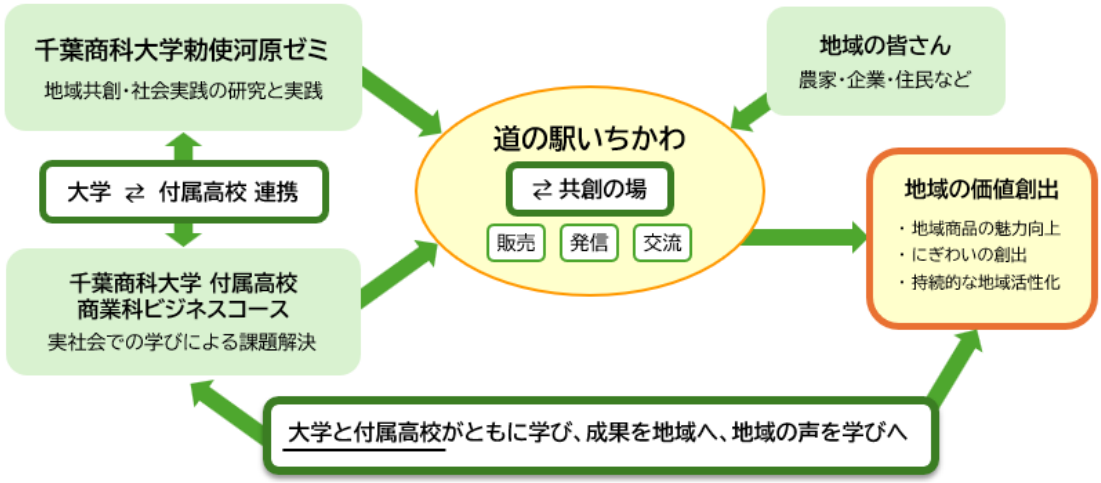
千葉商科大生・付属高生が 第16回ちばコラボ大賞（千葉県知事賞）を受賞!

千葉商科大学（所在地：市川市国府台　学長：宮崎緑）人間社会学部（学部長：齊藤紀子）勅使河原隆行ゼミナールと千葉商科大学付属高校（所在地：市川市中国分　校長：高井宏章）商業科ビジネスコースが連携して取り組んでいる、道の駅いちかわをハブとした地域共創拠点「価値創出プラットフォーム」が、第16回ちばコラボ大賞（千葉県知事賞）を受賞しました。

「価値創出プラットフォーム」は、2019年から付属高校生、2024年からは勅使河原ゼミナール生が加わり、道の駅いちかわを拠点に地元の農家や企業と連携した商品開発、販売、イベント運営、キッチンカーによる移動販売、情報発信などに取り組んでいます。学生・生徒は道の駅いちかわを地域との「共創の場」と位置づけ、実社会をフィールドに活動を展開。これまでに道の駅いちかわを含む19団体と協働しながら、地域課題の解決や新たな価値創出に取り組んできました。

今後は、農業・観光・福祉・環境分野とのさらなる連携を通じて、市川産農作物のブランド化やふるさと納税返礼品への展開や、他地域・他大学へのモデル展開など、さらなる地域価値の創出に取り組みます。地域資源の新たな価値創出と地域経済の活性化を図りながら、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

◆道の駅を中心とした共創のしくみ





道の駅での対面販売



市川産ビーツのドレッシング



付属校生　開発商品

※「ちばコラボ大賞」

NPO、地域団体、大学、企業、行政などの多様な主体が連携し、それぞれの強みを活かして地域課題の解決や新たな価値の創出に取り組む優れた事例を表彰する千葉県の制度です。今年度の応募総数は35件、3件がコラボ大賞を受賞しました。12月23日には、表彰式及び事例発表・交流会が予定されています。

【本件に関するお問い合わせ先】千葉商科大学　経営企画室広報グループ
TEL：047-373-9968 ／ E-mail：p-info@cuc.ac.jp